サブルーチン	OSP5*M互換用	'01/10/	
OSP-U100M	コモン変数クリア用プログラム	y.nakashima	

VCCLR

## 1.機能

このプログラムは、コモン変数VC33~VC200をEMPTYにクリアする物です。

OSP7000M以前の機種はコモン変数はVC32までが不揮発性で、VC33~は電源投入時はEMPTYになっていました。

OSP7030M以降はVC200まで不揮発性になり、いつも前に使ったゴミデータが残っている状態になります。

このプログラムは VC33以降を EMPTYにクリアし、OSP7000M以前の機種と互換性を持たせるためのものです。(アドレス指定により任意の範囲を指定可能。但 <math>UMJ-Fマクロ時は範囲指定不可)

ライブラリプログラムに登録して使用すると便利です。

ウォーミングアップ仕様の場合は、ウォーミングアッププログラムに組み込むと便利です。

## 2. 使用条件等

OSP7030M以降の機種専用です。(実際にはOSP5000Mから使用可能)

## 3.指令フォーマット

Gコードマクロの場合

G120 (Ss Ee) G120にOVCCRが設定されている場合。

Mコードマクロの場合

M210 M210にOVCCRが設定されている場合。(引数指定は不可)

CALLの場合

CALL OVCCR (PS=s PE=e)

## 4. 引数リスト

変数	意味	省略時の処理
PS	スタートアドレス	3 3
PΕ	エンドアドレス	2 0 0